

開講期	2025年度前期、2025年度後期			単位数	4.0単位
科目[授業]名	4033 人間科学論演習5			開講形態（隔週 偶数＝隔週2コマ）	週間授業
種別	クラス指定必修			定員	
履修可能学年	2年/3年/4年	重複履修	○	全学開講	○
曜日時限	木曜5限				
教室	J203教室				
代表教員	堂前 雅史				
担当教員	堂前 雅史				
テーマと到達目標	現代社会において環境破壊や科学技術のもたらす影響は大きなものとなっている。先端技術、食品安全性、自然保護、環境問題、生命倫理など、科学と社会と接した時の様々な場面について、自分なりにテーマを設定して調査し発表し討論して理解を深めながら考察していくことで、勉強する学生から研究する学生へと変わっていったらいい。その過程で現代の教養人として育てていただきたい。				
概要	重要と考えられる課題を中心として、各人の興味のあるテーマを調べて発表、討論する。ゼミなので、学生の発表と自主的な討論を中心に行い、運営も学生にやってもらう。 卒論卒研中間発表、卒論卒研発表で合宿を予定している。そのほか、舞台鑑賞、博物館等施設見学、ゲスト講義などを随時交える。行事の予定や発表の進み具合などによって、参加者の話し合い等を経て日程変更をすることがありうる。1月中旬には地元のお祭りであるどんど焼きの手伝いをすることがある。博物館見学等では土曜か日曜を使って実施する場合がある。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員（複数の教員が担当する場合のみ記載）	授業方式
第1回	授業説明と次回以後の打合せ				対面授業
第2回	自己紹介（その際に、関心のある新聞記事を持ち寄り紹介してください）				対面授業
第3回	交流会				対面授業
第4回	この頃にデータベース講習会を予定している				対面授業
第5回	発表（その他のゼミ行事が入る場合もある。以下同様）				対面授業
第6回	発表				対面授業
第7回	発表				対面授業
第8回	発表				対面授業
第9回	発表				対面授業
第10回	発表				対面授業
第11回	発表				対面授業
第12回	発表				対面授業
第13回	発表				対面授業
第14回	発表				対面授業
第15回	発表、または前期まとめ				対面授業
第16回	後期予定の打ち合わせ				対面授業
第17回	発表				対面授業
第18回	発表				対面授業
第19回	発表				対面授業
第20回	発表				対面授業
第21回	発表				対面授業
第22回	発表				対面授業
第23回	発表				対面授業
第24回	発表				対面授業

第 2 5 回	発表		対面授業
第 2 6 回	発表		対面授業
第 2 7 回	発表		対面授業
第 2 8 回	発表		対面授業
第 2 9 回	発表		対面授業
第 3 0 回	まとめ		対面授業
成績評価の基準	授業参加状況、討論への参加、発表内容の評価などを総合的に評価する。		
履修にあたっての留意事項	討論やゼミ運営には積極的に参加すること。受け身でいる限りは何も得られないゼミである。 各回の発表は、4 年生は卒論・卒研の内容に基づいた発表、2, 3 年生は 4 年生になった時にどのようなテーマの卒業研究を行うかを模索するための発表を期待している。		
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細			
【種別】人数制限（抽選）授業の優先条件			

◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	施設見学、舞台鑑賞などの学外見学で交通費と入場料がかかる。年 2 回の合宿では宿泊費と交通費がかかる。		
教科書		教科書(ISBN)	
参考文献		参考文献(ISBN)	